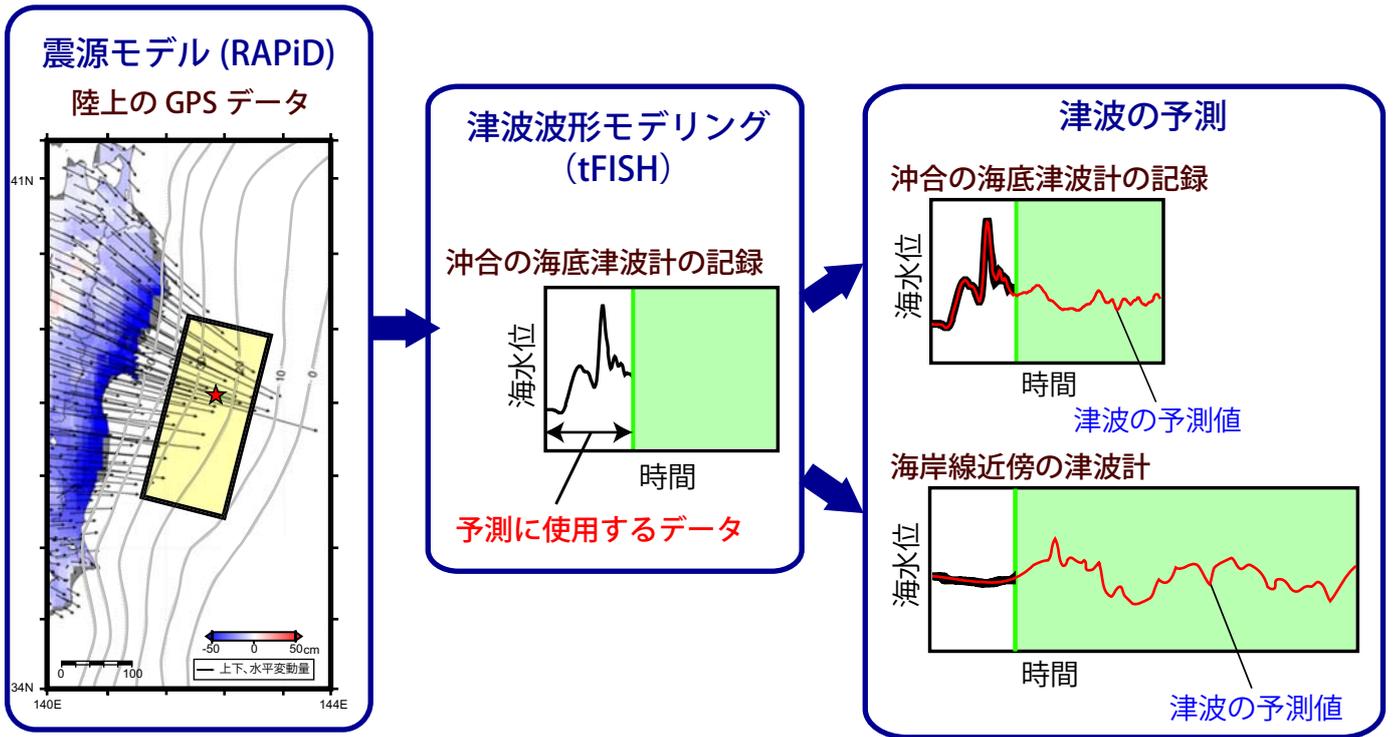


津波即時予測の実験



東北地方太平洋沖地震後 20 分間のデータを用いた津波の予測

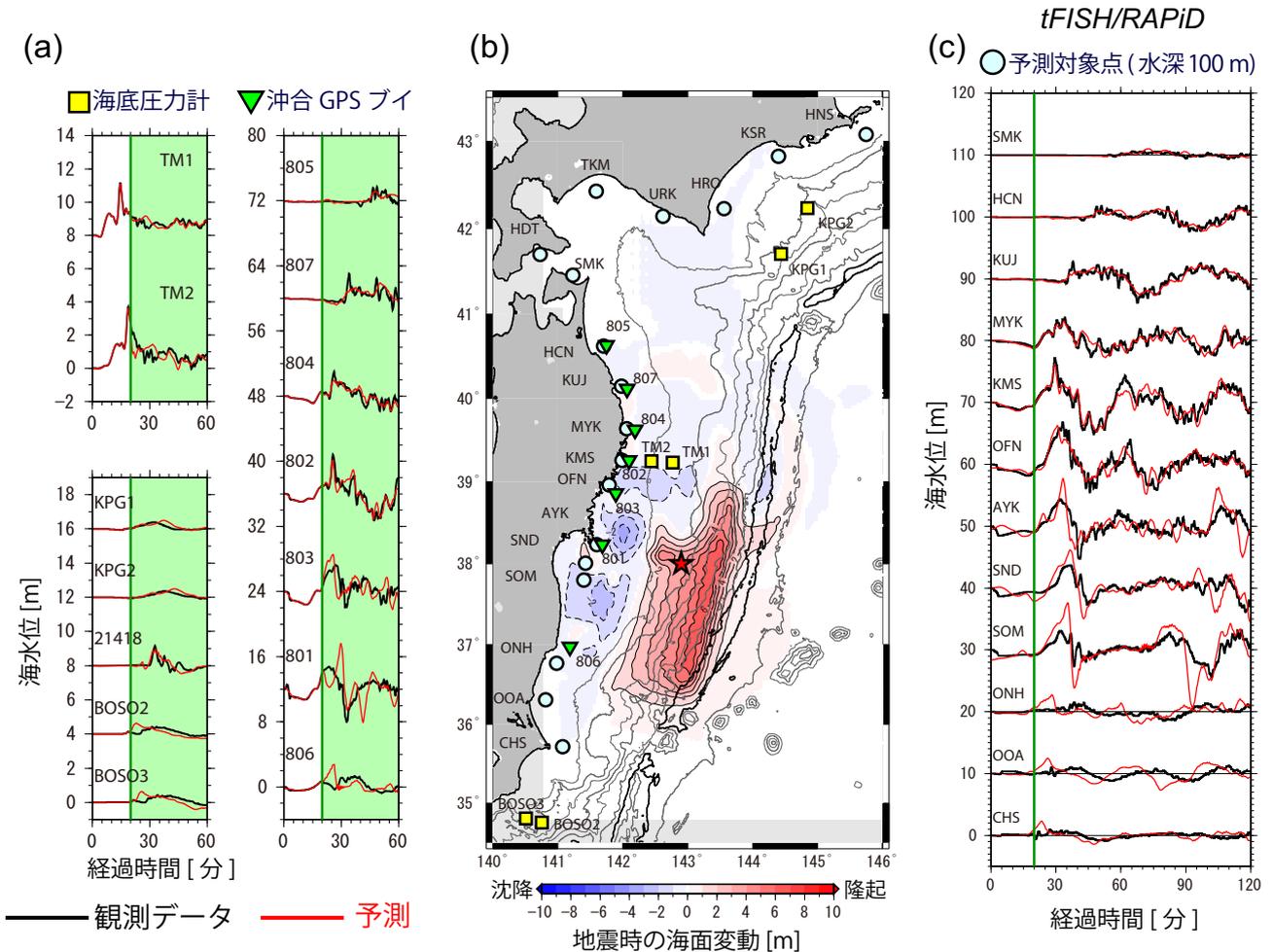


図3 (GNSS/沖合津波計による津波即時予測) 上図) 即時津波予測手法の概念図。下図) 東北地方太平洋沖地震を対象として、仮想的な観測津波波形を用いた津波予測実験の結果。(a) ケーブル式海底圧力計と沖合波浪計の海水位の時間変化を示す。黒線は観測データ、赤線は最初の20分間の観測データ(緑の縦線まで)のみを用いた津波の予測波形を表す。(b) 地震時の海面変動分布。赤い☆印は本震の震央を示す。(c) 予測対象点(水深100 m)における海水位の時間変化。黒線は観測データ、赤線は予測津波波形を示す。